

1. 交付金事業の名称            資源・エネルギー教育推進事業
2. 交付金事業の事業主体      富山県
3. 交付金事業の実施場所      富山県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

**【富山県事業】**

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備（砺波高校、高岡南高校）  
簡易霧箱実験セット、クルックス管セット、ニューパワー誘導コイル等を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。
- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備（砺波高校、高岡南高校）  
化学電池実験セット、水力発電実験模型、ミニ風力発電機を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

**【滑川市事業】**

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備  
市内の7つの小学校を対象に電気の利用実験セット（13個組）を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 施設見学の実施

- ・エネルギー科学館（ワンダーラボ）の見学した  
市内の7つの小学校においてエネルギー科学館（ワンダーラボ）を見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

**【小矢部市事業】**

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備  
市内の1つの中学校を対象にペルチェ式簡易霧箱（5箱）を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。
- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備  
市内の1つの小学校を対象に燃料電池プロキット、クリーンエネルギー実験セットを、市内の4つの中学校を対象に手回し発電機（4個）、発電エネルギー比較実験器、ダニエル電池（32個）を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

## 【南砺市事業】

### (1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備

市内の1つの中学校を対象にペルチェ素子霧箱、実験用放射能鉱物標本を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備

市内の1つの中学校を対象に風力発電実験器、エタノール燃料電池学習キット（4個組）、発電コイル実験器（4個）、発電棒セット（4個組）、小型真空ポンプ、ボルタ・ダニエル電池実験器（2個組）を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

## 5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 3,055,516 円

交付金充当額 3,055,516 円

## 6. 交付金事業の成果及び評価

事業終了後に生徒に対して実施したアンケート結果による理解度については、80%の目標値に対し84%の結果がでており、教科書を用いた座学だけでなく、実際に実験などを行う体験的学習を行う事により、放射線やエネルギーに関する興味・関心が高まり、生徒の理解が深まったと考えられる。満足度については、目標値の83%に対して、88%（達成度106%）の結果がでており、次年度も今年度同様に、今後のエネルギー教育の指導に活かしていくこととした。なお、購入した機器については、次年度以降も継続して授業で活用していく。